

## 第6回 新沖縄発展戦略有識者チーム会議

①日時：令和元年12月20日（金）14：30～16：30

②場所：県庁6階第1特別会議室

③参加者：

有識者チーム メンバー	富川盛武	沖縄県副知事
	池宮城秀正	明治大学名誉教授 元沖縄県政策参与
	前村昌健	沖縄国際大学教授
	上妻毅	(一社)ニュー・パブリック・ワークス代表理事
部局連携員	下地正之	土木建築部 参事監
	伊集直哉	商工労働部 産業雇用統括監
事務局	企画部 企画調整課	
	(株)おきぎん経済研究所	
	ブルームーンパートナーズ (株)	

④議題等：

(報告事項)
1 前回会議の議事概要、論点について
2 有識者インタビュー調査報告について
3 出張報告について
(議題)
4 各委員の発表事項、コメントについて
5 新沖縄発展戦略：新たな沖縄振興計画に向けた提言（素案）について ・各委員の発表事項、コメント
6 今後のスケジュール等について（事務局）

⑤議事概要（主な意見等）：

観光政策、ブルーエコノミー、離島振興に関する意見等が挙げられた。

主な意見等は、下記のとおり。

- SDGs の推進と連携し、持続的発展に基づいた海洋資源の保全と開発を推進するブルーエコノミーを展開する必要がある。
- 沖縄における海洋都市構想を踏まえた政策を推進する必要がある。
- 海洋政策センターについて、離島への設置を検討する必要がある。
- 国内外における海洋政策、ブルーエコノミーの取り組み事例を踏まえながら、沖縄というフィールドでの展開を検討する必要がある。
- 観光産業の多様化と高付加価値化について、オーバーツーリズムやゼロドルツーリズムといった問題も踏まえて、量から質への転換を検討する必要がある。
- オーバーツーリズムや観光公害に関する国内外の動向も踏まえ、旅行者・観光客と地域が価値を共有するレスポンスブル・ツーリズム（責任ある観光）を推進する必要がある。
- 国境離島においては、国境地域間の交流促進とセキュリティの確保を念頭に、国際航路・空路の拡充、出入国管理や検疫体制の強化等を図る必要がある。